



奈良県感染症情報

令和3年第18週(5月3日～5月9日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報
- 変異株PCR検査の実施状況

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	2.21	(4.50)	↘	→	↘	↘
2	RSウイルス感染症	2.03	(3.29)	↗	↑	↗	↘
3	咽頭結膜熱	0.21	(0.24)	↘	↘	↘	↓
3	突発性発しん	0.21	(0.44)	↘	↓	↘	↑
5	A群溶連菌咽頭炎	0.09	(0.41)	↓	↓	↓	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

RSウイルス感染症の報告数は多い状態が続いています。1歳未満の乳児は、急性細気管支炎や肺炎等の重い呼吸器症状を起こすことがあり、また呼吸器や心臓に疾患のある高齢者も重症化しやすいので、感染を避けるための注意が必要です。

第18週の新型コロナウイルス感染症の新規感染者数は559名と、非常に高い水準で推移しています。新型コロナウイルス感染症の9割は、無症状または軽症ですが、この状態でもヒトに感染させる可能性があります。基礎疾患のある方や高齢者では重症化し、命に関わることもあるので、引き続き感染防止対策をお願いします。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(田中小児科医院)

外来患者数は増えていない。RSウイルス感染症が見られる。感染源が不明な、幼児のコロナウイルス感染症症例があった。今後、感度は低いが、迅速抗原検査が必要になるのでしょうか？

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

連休明けで外来数は一時増加。鼻汁、軽度の咳、短期の発熱等の感冒例が主。コロナを疑う例はなかった。感染性腸炎は減少。水痘など登録感染症は皆無。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

RSウイルス感染症の流行が続いている。乳児入院例も多い。また肺炎球菌性肺炎も散見される。ワクチン接種済の患児では比較的軽症に経過している。ノロウイルス胃腸炎は減少してきた。

❖ 変異株陽性者数・PCR検査の実施状況 ❖

検査実施週	変異株PCR検査数			変異株陽性者数			国立感染症研究所におけるゲノム解析結果 (判明数のみ)			
	(内)スクリーニング検査	(内)疑い検査		(内)スクリーニング検査	(内)疑い検査		英国	南アフリカ	ブラジル	解析不能
3月5日～4月18日	499	404	95	356	270	86	217	0	0	14
4月19日～4月25日	212	212	0	173	173	0	56	0	0	7
4月26日～5月2日	246	246	0	222	222	0	19	0	0	3
5月3日～5月9日	190	190	0	179	179	0	0	0	0	0
合計	1147	1052	95	930	844	86	292	0	0	24

スクリーニング検査 : 検査可能なCT値35以下の検体を対象に検査を実施(変異株陽性患者の濃厚接触者等を除く)

疑い検査 : 変異株陽性患者の接触者を対象に検査を実施

解析不能 : 変異株陽性と判定し、国立感染症研究所へゲノム解析を依頼したもののうち、ウイルス遺伝子のコピー数が少なく、解析不能であった数

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 3 年 第 18 週 5 月 3 日 ~ 9 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ								
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	69 (2.03)	9 (1.00)	6 (0.67)	12 (1.71)	41 (6.83)		1 (0.50)	
咽頭結膜熱	7 (0.21)	2 (0.22)		3 (0.43)	2 (0.33)			
A群溶連菌咽頭炎	3 (0.09)		1 (0.11)		2 (0.33)			
感染性胃腸炎	75 (2.21)	14 (1.56)	7 (0.78)	17 (2.43)	29 (4.83)	1 (1.00)	7 (3.50)	
水痘	1 (0.03)				1 (0.17)			
手足口病	1 (0.03)				1 (0.17)			
伝染性紅斑								
突発性発しん	7 (0.21)	1 (0.11)			5 (0.83)		1 (0.50)	
ヘルパンギーナ								
流行性耳下腺炎								
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	1 (0.10)			1 (0.50)				
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎	1 (0.17)		1 (0.50)					
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎								
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症2件(奈良市1、中和1)

❖ 第18週のトピックス ❖

◆新型コロナウイルス感染症 第二期 奈良県緊急対処措置(奈良県 5月10日)
<http://www.pref.nara.jp/58379.htm>

◆新型コロナウイルス感染症の直近の感染状況等(2021年5月6日現在)
 (国立感染症研究所 掲載日5月7日)
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ka/corona-virus/2019-ncov/10344-covid19-ab33th.html>

◆風疹に関する疫学情報:2021年4月28日現在
 (国立感染症研究所 掲載日5月10日)
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/rubella-m-111/2145-rubella-related/8278-rubella1808.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
 旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
 (下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男女																						1
RSウイルス感染症	男女	5 1	3 1	13 14	7 13	3 6	3 2	1															32 37
咽頭結膜熱	男女		1	1 2	1 1							1											4 3
A群溶連菌咽頭炎	男女			1			1	1															1 2
感染性胃腸炎	男女	1	1 2	6 6	10 4	4 3	3 3	1 1	2 2	4 3	1	1	1	1	6							40 35	
水痘	男女						1																1
手足口病	男女				1																		2
伝染性紅斑	男女																						1
突発性発しん	男女		3 2	2																			5 2
ヘルパンギーナ	男女																						3
流行性耳下腺炎	男女																						6
急性出血性結膜炎	男女																						9
流行性角結膜炎	男女																1						5
細菌性髄膜炎	男女																						1
無菌性髄膜炎	男女																						2
マイコプラズマ肺炎	男女																						1
クラミジア肺炎	男女																						1
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男女																						1

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

